

## 第 12 回 大鹿村リニア連絡協議会を開催

- ・リニア工事による影響調査の情報や住民意見などを共有し、リニア工事全般に関わる事項について連絡調整を行うことを目的に、JR東海、施工業者、長野県、大鹿村及び住民による「大鹿村リニア連絡協議会」が交流センターに於いて、関係者 54 名が出席し下記のとおり開催されました。
- ・令和元年度最初の協議会となり、協議会の正副会長の選出が行われました。



### ■第 12 回 リニア連絡協議会（令和元年 6 月 25 日 午後 7 時 00 分～8 時 50 分 開催）

○第 3 期正副会長を選出（会長）引地 龍也（副会長）池田 泰登

○委員の構成

（大鹿村関係委員）下表のとおり

（長野県関係委員）リニア整備推進事務所、飯田建設事務所、南信州地域振興局 各担当者

（リニア事業関係委員）JR東海、施工業者 各担当者

団体名	役職等	氏名
大鹿村議会	議員	河本 明代
大鹿村議会	議員	秋山 光夫
大鹿村農業委員会	会長	田代 久夫
大鹿村教育委員会	教育長	島崎 英三
大鹿村自治会長会	自治会長会長	引地 龍也
大鹿村商工会	会長	松尾 勲
大鹿村観光協会	協会長	齋藤 栄子
大鹿村建設業協会	協会長	吉野 君一
飯伊砂利採取販売協同組合	理事長	宮下 一義
下伊那漁業協同組合 大鹿支部	支部長	小原 寿夫
自治会（村内 27 自治会）	自治会長	（村内 27 各自治会長）
大鹿村	総務課長	小塩 宗樹

### ①（主）松川インター大鹿線改良工事について

#### ■小渋線 工事用車両通行台数の実績（5月）について

	A 区間 （渡場～半の沢）	B 区間 （半の沢～西下トンネル）	C 区間 （西下トンネル～滝沢トンネル）	D 区間 （滝沢トンネル～大鹿方面）
四徳工区	3.5 台/日	6.5 台/日		8.8 台/日
南アトンネル	11.3 台/日			

※工事用車両台数は、月延総台数を 1 月当りの工事稼働日数で割り戻した数値です。

## ■小渋線 道路拡幅工事（区間1～区間4）について

- ・3月28日に東山トンネルの供用に合わせて供用となった西下トンネル下の道路拡幅工事（区間5）以外のいずれの区間も現在、保安林解除申請（審査中）です。

## ■小渋線のその他工事（令和元年度施工）について

- ・区画線工事：西下トンネル（松川町側）
- ・防災工事：渡場～西下トンネル区間（7箇所）

### ② 赤石岳公園線改良工事について

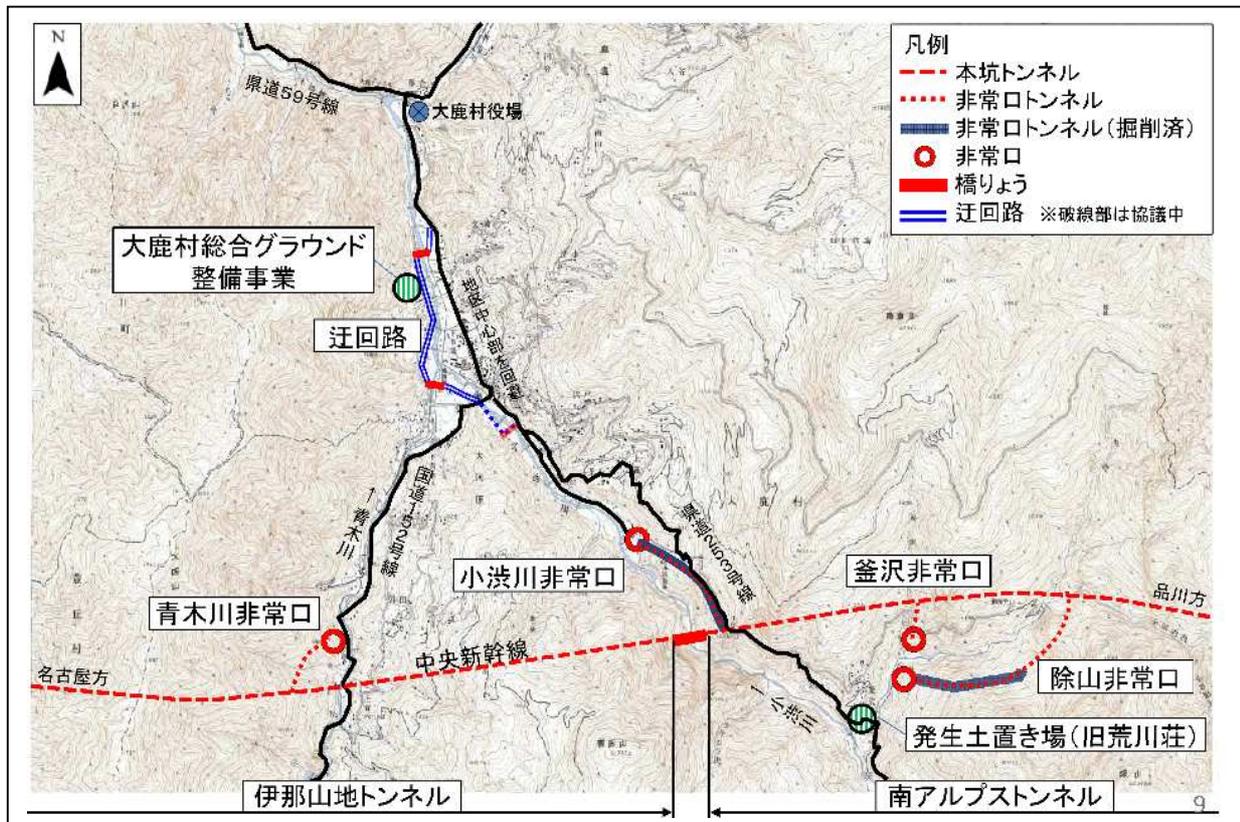
- ・区間10（日向休）を施工中、来春完了予定

### ③ 南アルプストンネル工事について

## ■村内の工事進捗状況



区間10（日向休）



### 【小渋川非常口】

- ・平成31年4月5日に斜坑の掘削が完了しています。
- ・現在は先進坑の掘削に向けた準備を行っています。今年の秋頃から先進坑の掘削に入る予定です。
- ・発生土は村総合グラウンド整備事業に活用しています。

### 【除山非常口】

- ・斜坑延長の約半分の掘削が完了しています。
- ・発生土は発生土置き場（旧荒川荘）に運搬しています。

### 【釜沢非常口】

- ・7月上旬頃：伐採・ヤード造成等の準備作業開始
- ・今年冬頃：斜坑掘削開始予定



発生土置き場（旧荒川荘）

## ■発生土置き場（三正坊）の農地復旧計画について

- ・発生土仮置き場（三正坊）の農地復旧計画等について、地権者ならびに地元（釜沢自治会）と協議を行っています。
- ・南側への仮置き範囲の拡大について、行政手続きを進めています。
- ・今後、村・地権者等関係者と協議し、農地復旧計画を策定します。
- ・景観の保全について、地元（釜沢自治会）の皆様を含め協議していきます。



## ■南アルプストンネル（長野工区）工事用車両通行台数

	松川インター大鹿線	福德寺 (県道 赤石岳公園線) 除山非常口方面	沢戸橋 (村道 上蔵河原線) 小渋川非常口方面
2019年 2月	7.7台/日	17.6台/日	49.3台/日
3月	6.1台/日	11.0台/日	157.4台/日
4月	9.0台/日	10.8台/日	208.9台/日
5月	18.0台/日	11.0台/日	232.5台/日

※工事用車両台数は、月延総台数を1月当りの工事稼働日数で割り戻した数値です。

## ■工事用車両迂回路の整備状況等について（現状報告と今後の予定）

- 地権者様が申請を行いました、JR 東海との公害防止協定の締結を求める調停につきましては、さる5月31日双方の考えに開きがあり、合意の見込みがないと判断され終了しました。
- 調停は終了しましたが、迂回路を設置することで「工事用車両が大鹿村の住民の生活環境に与える影響を大きく低減し、交通安全に大きく寄与することができる」という村及び JR 東海の考えに変わりはありませんので、引き続き地権者様との協議を行っていきます。
- ただし、迂回路に必要な栈橋設置工事の工程を考えると、遅くとも本年9月末までに地権者様との協議を終えなければなりませんので、9月末日を期限に協議を行っていきます。

#### ④ 伊那山地トンネル（青木川工区）について

##### ■青木川非常口ヤードの施工状況

- ・現在、ヤード内の既存残土を儀内路地区の基盤整備に搬出しています。
- ・既存残土搬出後、ヤード斜面の法面工事等ヤード整備を行います。
- ・トンネルの掘削開始時期は、既存残土の搬出や国道 152 号の道路改良の進捗状況を勘案して、準備が整い次第着手予定です。



青木川非常口ヤード

##### ■国道152号改良工事 施工状況



##### ■平成 30 年度における環境調査の結果等について

- ・平成 30 年度に実施した事後調査・モニタリングの結果や環境保全措置の実施状況について、JR 東海ホームページで公表しています。

##### ■中部電力による送電線工事について

- ・中部電力担当者より、送電線工事について説明がありました。大鹿村内の鉄塔数は 9 基、鉄塔の高さは 53.9～80.1m となる予定です。
- ・今後、送電線工事について地区説明会（下青木、上青木、北の原、上蔵）、住民説明会を行います。（7月～8月）
- ・説明会の後、8月から伐採を行い、工事着手は10月～の予定です。

##### ○次回（第13回）開催日程等について

- ・次回開催時期を令和元年9月最終週とし閉会しました。